

出雲保健所管内における食中毒の発生について（第2報）

1 概要

「和食居酒屋 神門」（出雲市駅南町1丁目3-3）を原因施設とする食中毒については、3月6日に発表したところですが、島根県保健環境科学研究所における検査の結果、患者便からノロウイルスが検出されたことから、出雲保健所はこれを病因物質としました。なお、患者数は以下のとおりです。

2 患者数 27名（出雲市16名、松江市3名、大田市2名、江津市2名、 岐阜県2名、相模原市2名）

年代 性別	10歳 未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	合計
男	1 (1)	1	2	1	2	4 (1)	3 (2)	0	0	14 (4)
女	0	0	0	2	2 (1)	5 (1)	2	1 (1)	1	13 (3)
合計	1 (1)	1	2	3	4 (1)	9 (2)	5 (2)	1 (1)	1	27 (7)

() 内は新たに確認された患者の人数

【発症状況】

- 発症期間 3月1日 19:00 ～ 3月5日 12:00
- 主な症状 下痢、嘔気、嘔吐、発熱等

3 原因食品 「和食居酒屋 神門」が2月29日から3月3日に提供した食事

4 病因物質 ノロウイルス

5 県民の皆様へ

ノロウイルスによる食中毒や感染症を予防するために！！

- ① 嘔吐、下痢等の症状がある人は、調理を控えましょう。
- ② トイレの後、調理の前、食事の前には必ず手を洗いましょう。
- ③ 二枚貝（カキ、アサリ等）の調理にあたっては、中心部まで十分熱を通しましょう。

【県内（松江市を除く）の食中毒発生状況】

	発生件数（件）	患者数（人）
令和5年（1～12月）	12	73
令和6年（本件を含む）	4	<u>507</u>

※下線部は、第1報（3月6日）から変更となった箇所です。